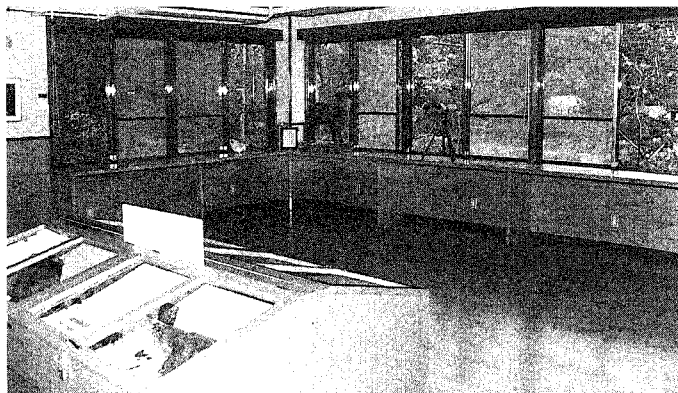


## 各施設の紹介

### センターゾーン

ふれあいの里の中心施設として、レクチャー広場、駐車場等を併せ持っています。施設全体のインフォメーションセンターとしての機能と、若干の工作、観察実験などが可能です。このスポットの中心施設、ネイチャーセンターには、レクチャールーム、展示室、バルコニー（観察テラス）また、ふれあいの里の管理運営や、動植物の調査研究の機能を持つ事務室、資料室、倉庫などがあります。

野外観察に入る前に自然観察についてのポイントや動植物の生態についての学習や、野外観察をした後の疑問や不明だったことを調べてみてはいかがでしょうか。



### 森のサテライト

ネイチャーセンターの上方に位置し、溪流沿いにどんぐりの道を登りながらコウモリの人口洞窟、自然植生のクズなどを観察しながら30分程度で到着できます。変化に富んだ周囲の山々は、すばらしい眺望です。ここでは、森の自然についてじっくりと観察することができます。それをガイドするため樹上性から地下性までの森の動物たちとの出会いの場、観察小屋・観察塔があります。

観察塔は、野鳥やムササビ、リスなど、樹上性の動物の観察を目的としています。構造的には、一本の大木をイメージとして、野鳥やコウモリの巣箱のほか、最上部にはムササビ用の営巣空間と滑空時の発着進木を取り付け、ムササビの滑空の観察ができる個性的な施設です。



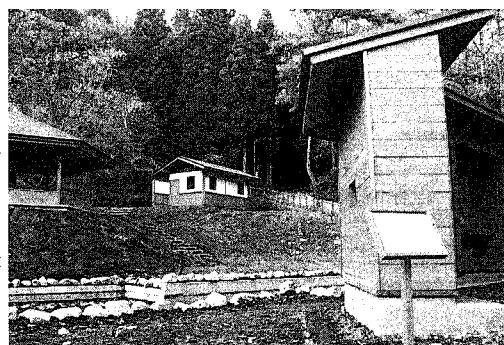
### 林のサテライト

ネイチャーセンターの西南に位置し、人口林の栗林、菜、芋などの畑があり、これらを観察しながらおよそ15分程で到着できます。ここは、グリーンロッジのキャンプサイドでコナラ、アカマツ、スギ、ヒノキ等が植生しています。この中で森林浴を楽しみながら、木肌を手や体でふれることにより森を感じることできる空間です。また、観察小屋からは、リス等の樹上性の動物が観察できるようになっています。



### 川のサテライト

ネイチャーセンターの東方に位置し、緩やかな集落内の道路を下るとやがて自然観察路と続き、自然植生のくるみ、コナラ、ハンノキなどを観察しながらおよそ20分程度で到着します。ここは、小魚類、両生類、水生昆虫、水生植物、カワネズミなどの水生生物の観察の場となっています。



## 施設案内&散策会に参加しましょう

日 時 12月19日（日）午前10時30分  
ネイチャーセンター集合 午後2時解散  
場 所 都留いきものふれあいの里  
内 容 いきものふれあいの里の施設を紹介しながら、双眼鏡などの観察用具を持ってバードウォッチングを楽しみます。  
持ち物 昼食・水筒・双眼鏡（お持ちでない方には無料で貸し出します。）

対 象 子供から大人までどなたでも。  
募集人員 先着順30名  
※雨天の場合は中止です。中止の場合は当日9時にこちらから連絡します。  
また、自家用車をご利用の方は、駐車場をご利用ください。路線バスで来られる方は「午前9時50分 都留市駅発宝鉱山行き」をご利用ください。  
申込・問合先 都留いきものふれあいの里 ☎(45)6222